昭和五年三月四日

文部省検定濟

師範學校及高等女學校音樂科用

昭和
女子音樂教科書

永井幸次
田中銀之助
共編

巻之四

大阪音樂學校樂友會
出版部藏版

秋の眺め

犬童球溪

一、錦を晒す峯の紅葉　色香をきそふ野邊の千草
晴れたる空は　高く澄みて
木の實赤く　眞玉を飾れば
鳥しげく　{梢にむれくる／高くむるゝ}
{山邊の秋の眺めうれし／山邊の秋の山邊の秋の眺めうれしうれし}

二、垣根にすだく虫の聲も　草葉にやどる露の玉も
此の世ながらの　神の御園
月の鏡　御空にかゝれば
高く渡る　{かりがね落ちくる／ひくくおつる}
{田舍の秋の眺めうれし／田舍の秋の田舍の秋の眺めうれしうれし}

老いたる農夫

犬童球溪

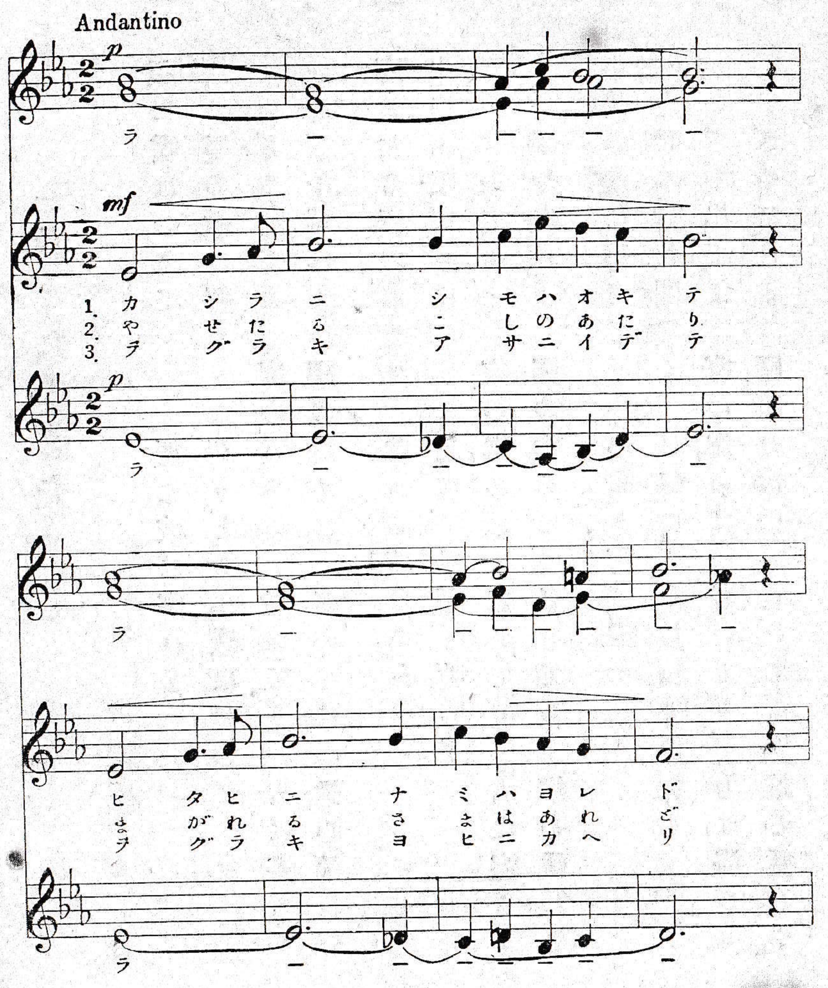
一、頭に霜はおきて　額に波は寄れど
握る手の鍬は輕く　刈りとる小鎌は鋭し
いざや耕てよ　家の爲めに　老いても　力は溢るゝ
いざや刈れよ　國の爲めに　老いても　雄心猛しや

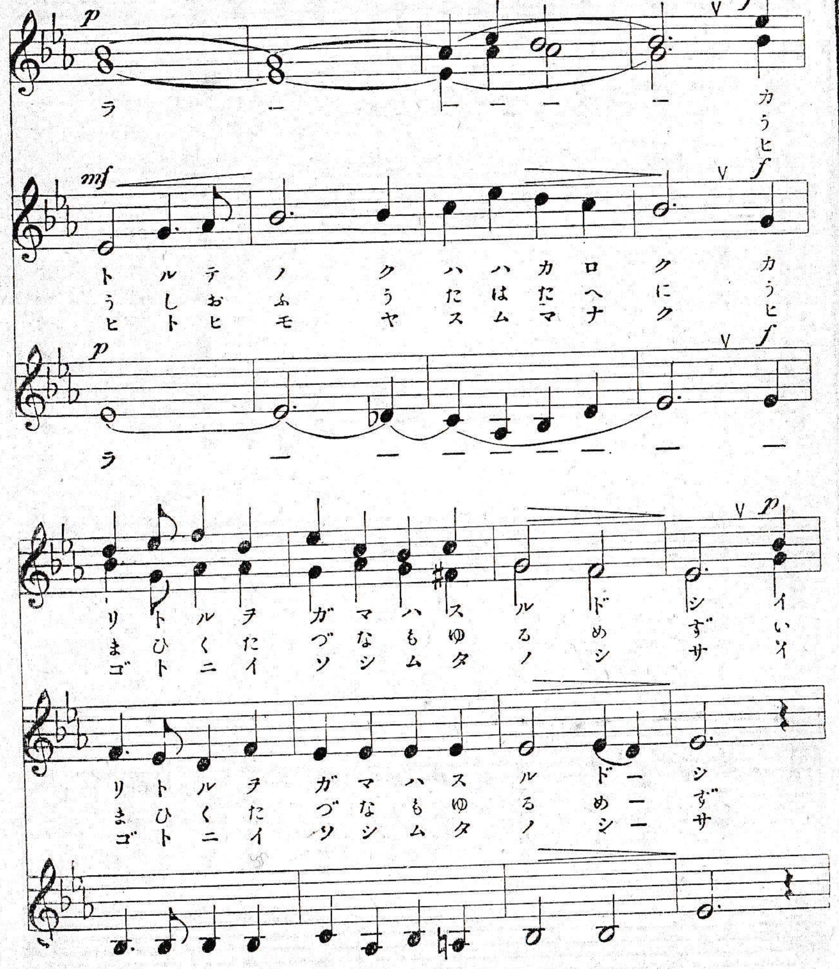
二、瘠せたる腰のあたり　曲れる態はあれど
牛追ふ唄は妙に　馬曳く手綱も弛めず
いざや追へよ　家の爲めに　老いても　力は溢るゝ
いざや曳けよ　國の爲めに　老いても　雄心猛しや

三、小暗き晨に出でて　小暗き宵に歸り
一と日も休む間なく　日毎にいそしむ樂しさ
いざや出でよ　家の爲めに　老いても　力は溢るゝ
いざや行けよ　國のために　老いても　雄心猛しや

老いたる農夫

Foster.





曲名の畧解

ベルソウス (Berceus) 子守唄。
ポルカ (Polka) ボヘミヤ風の快活な二拍子の舞踏曲。
ポロネーズ (Polonaise) ポーランドの三拍子舞踏曲。
マドリガル (Madrigal) 聲樂曲の一種で應答的に作られて居る。
マヅルカ (Mazurka) 三拍子の活氣ある舞踏曲。
ミヌエツト (Minuet) 三拍子の舞踏曲．ソナタの中間樂章にも此の形式が用ひてある。
ミツサ (Missa)「彌撒」の聲樂曲でローマ公教會の彌撒の時に歌はれる大曲である。ベートーフエン作の「莊嚴彌撒」は有名で昭和三年十二月東京音樂學校で日本始めての演奏があり全國にラヂオ放送があつた。演奏時間一時半を要す。現今は蓄音機を透して此の曲を聞く事が出來る。
リードオーネヴオルテ (Lied ohne worte) 無言歌。メンデルゾーンによつて始められた。叙情的の趣を有し言葉なくして意味を現はさうと試みたのである。
レシタチーブ (Recitative) 臺詞を音樂として朗讀する。
レクイエムミツサ (Requiem missa) 鎭魂祭即ち死者を讃美する歌。
ローマンス (Romance) 浪漫的詩的叙事的愛情的樂曲。
ロンド (Rondo) 作曲上．一種の形式。
ロンディノ (Rondino) ロンドの小規模なもの。
ワルツ (Waltz) 三拍子の舞踏曲。演奏用の樂曲にもなつて居る。ショパンの作が有名である。

昭和四年四月一日印刷
昭和四年四月十日發行
昭和五年二月五日修正再版印刷
昭和五年二月十三日修正再版發行

不許複製抜萃

昭和女子音樂教科書巻ノ四
定價 金[illegible]拾[illegible]錢
昭和六年度臨時定價 金[illegible]拾[illegible]錢
定價 金五拾四錢

編纂者 永井幸次
編纂者 大阪市東區味原町九九 田中銀之助
發行者 大阪市東區北濱三丁目二〇ノ一 永井幸次
印刷者 山中金龍堂 山中壽一
發行所 大阪市東區味原町九九 大阪音樂學校樂友會

發賣所 大阪市東區北久寶寺町四丁目 三木樂器店
電話 船場八〇〇六番 船場八〇〇七番